

マニラ日本人会 2018年1月理事会議事録

日 時：2018年1月23日（火） 12時～

場 所：日本人会 22階 A会議室

出席者：清水光彦（会長）、石田和宏（副会長）、鈴木 知（副会長）、位田浩和（総務理事）、細谷明宏（財務理事）、家田昌彦（監事）、多胡直人、石田達人、森山倫行、小島大助、辻一典、中川一也（以上各理事）
高岡真紀子、上杉啓明、岡村博司、伊藤 晋、石原孝志（以上各推薦理事）

オブザーバー：

<在比日本国大使館>桑原公使兼総領事・河内参事官

議 事

I. 協議事項

1. 12月理事会の議事録について

異議なく承認された。

2. 1月新入・退会会員について

事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

*新入個人会員(8件)

原田智孝（大使館）、茨木国光（プライマーメディア）、岩城孝幸（伊藤忠丸紅鉄鋼シンガポール会社 マニラ事務所）、片山聖子（Bayview Technologies, Inc.）、橘高節生（PHILIPPINE NSE DESIGN SERVICES, INC.）、

松田敬子 (SHI DESIGNING & MANUFACTURING, INC.)、
中山強、吉川晃生 (スリーボンドシンガポール (株) マニラ駐在
委員事務所)

* 賛助会員 (1名)

Abbi Kristia B. Llamido (Manila East Medical Center)

*退会個人会員 (4件)

井上美智子 (Naturally Plus Phil. Inc.)、中西文夫、立園徹 (Taisho
Pharmaceuticals (Philippines), Inc.)、柳元ゆかり (SHI
DESIGNING & MANUFACTURING, INC.)

以上の入退会承認後の会員数は、法人会員 388 件、個人会員 622
件、賛助会員 14 件、合計 1,024 世帯数は 2,561 である。

II. 大使館からの連絡事項

桑原公使兼総領事より以下の報告があった。

①12月22日に閣議決定された平成30年度政府予算案にダバオ
総領事館の新設が盛り込まれた。今後、国会で予算案が審議され、
承認されれば、領事館事務所を総領事館に格上げすることになる。
総領事館の開館は来年初めとなることが想定される。本件はドゥ
テルテ大統領の地元で政治的 중요が高まっていることと、日本企
業支援や邦人保護等のニーズが拡大していること等を踏まえて予
算案に盛り込まれた。

②7月は日比友好月間であることから、大使館としては、できる
限りそれに合わせてフィリピン人との間の広報文化等の行事を行
いたいと考えている。日本人会の大型の年間行事の開催時期は概

ね決まっていると承知しているが、関係企業・団体で関連する行事を検討されている場合には、この時期を中心に大使館としても積極的に支援・協力していきたいと考えているので、お知らせいただければありがたい。

続いて河内参事官より領事班から以下の報告あった。

昨日、ルソン島南東部にあるマヨン火山の警報レベルが4に上がったことで注意喚起を発出、また数日前には睡眠薬強盗が連続して起こったことから、スリと置き引きも合わせて気を付けるようメール等で案内させて頂いた、また、主に企業・団体の方を対象に組織としての危機管理をテーマに「在外安全対策セミナー」を2月2日に開催することで、日本人商工会議所事務局から案内させて頂いたが、好評で応募者がすでに定員に達したため受付は終了した。

III. 報告事項

1. 教育委員会（清水委員長）

1月20日のMJS大運動会の報告と参加された方に対してお礼が述べられた。

2. スポーツ委員会（多胡委員長）

3月3日に日本人会主催の盆踊り大会が開催されるとの報告と、協力要請があった。

3. ライブラリー委員会（鈴木委員長）

1月12日に委員会を開催したとの報告があった。またボランティアの方々の人数が減少しているので理事の方々にもボランティア勧誘の働きかけの依頼があった。

4. 日比友好文化委員会（上杉委員長）

2月17日開催の日本語スピーチコンテストと高校対抗日本語クイズビーの協力について、再度のお願いがあった。6月3日開催の文化祭の参加団体を今月末締切で募集中、昨年参加団体には今年の参加も働きかけている、2月10日に参加団体の第一回目の説明会を行うとの報告があった。すでにメールで案内済の国際交流基金アジアセンターが助成している劇、「リタイアメン」の説明があった。

5. 1月事業報告及び2月行事予定（事務局）

1月実施事業、及び2月事業予定について報告があった。

以上 終了 12時40分

次回理事会 2月27日（火） 12時～ 日本人会 22階A会議室